

## 東京総合写真専門学校学園祭に参加



学園祭ポスター

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 田中3陸佐）は、10月30日（土）第301映像写真中隊の支援を得て、東京総合写真専門学校（横浜市港北区）において職業講話及び自衛隊広報ブースを設置し、広報活動を実施した。

この講話は同校の学園祭実行委員の1名が元海上自衛官であり、自衛隊の魅力を学校全体に発信したいと思い、横浜出張所に依頼し実現したものである。

職業講話は第301映像写真中隊長石川学3等陸佐を講師に迎え、第301映像写真中隊の活動内容を画像・映像を交えて説明するとともに、自衛隊でしか撮ることの出来ない災害派遣や海外訓練の状況等の貴重な撮影ショットを紹介した。広報ブースでは、装備品展示として、野外電話器と偽装網を展示したほか、写真パネルの展示及び迷彩服等の試着を行った。

学生からは「自衛隊にも、カメラを使った仕事があるのを初めて知った」「身近で自衛隊を感じられた。」「ぜひ映像中隊の職場を見てみたい。」といった感想が聞かれた。

横浜出張所は、「今後も積極的に職業講話を実施し、自衛隊の仕事に対する理解を深めるとともに、防衛基盤の拡充と募集環境の醸成に努めていきたい。」としている。



職業講話



制服を試着して記念撮影



制服に興味津々

## 女性合格者の不安解消

## 一般曹候補生女性合格者座談会



航空合格者グループの様子

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山2空尉）は、10月31日（日）地方協力本部で開催された女性自衛官との座談会に一般曹候補生（航空）に合格した女性1名を引率した。

座談会には7名が参加しており、初めに参加自衛官4名（陸上1名・海上2名・航空1名）の自己紹介があり、出産や育児休暇取得を経験した話が出ると、みな興味深そうに聞き入っていた。その後、志願動機を交えながら参加者たちが自己紹介を行ない、陸上、海上、航空の3グループに分かれ懇談がスタートした。

航空合格者のグループは、3空曹を囲んで懇談となった。山口県にある教育隊の環境や入隊後の生活リズムなどについての話があり、参加者はメモを取るなどして話に聞き入っていた。「全国から女性ばかり集まるので色々な人がいましたよ」「18歳から32歳までの女性が居るので、考え方や感じ方が違って面白かったです」等、実体験を通しての話は参考となっていたようだった。「今までで一番つらかった事は何ですか」との質問には、教育期間中に足を痛めて別教育になった期間があったことに触れ、その時の心境を語ると真剣な眼差しで聞き入っていた。

また結婚についても話が及ぶと、話も一層盛り上がり和やかな雰囲気です。約2時間での懇談後、参加者からは「質問に沢山回答して頂けてスッキリしました。航空自衛隊をより理解できたと思います」と嬉しい感想があった。

市ヶ尾募集案内所は、「現役女性自衛官との懇談は、入隊後の自身についてイメージができた良い機会となった。今後も個々の要望を理解し、入隊につなげていく」としている。



陸・海・空に分かれ座談会